



桜 華



白石市立福岡中学校
全校生徒 84名
令和7年1月28日
第10号

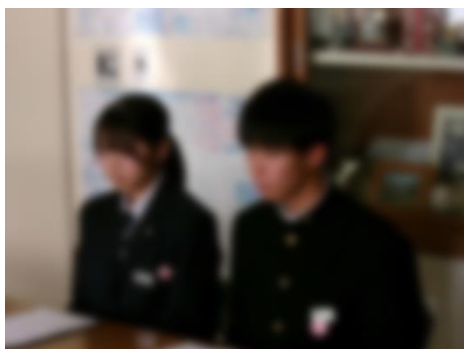
心も体も元気な子どもを育成するために、家族みんなで、「早寝・早起き・朝ごはん」を実践しましょう！

白石市いじめ防止大会開催

1月10日(金)に、第8回白石市いじめ防止大会(オンライン)が行われました。本大会は、各学校のいじめ防止に対する取組の発表や意見交換を通して市内小中学生の意識の高揚を図るとともに、各校の取組を深化・発展させることを目的に行われています。今年度で8回目を迎えました。

各学校の発表では、「いじめゼロ標語日めくりカレンダー」の作成や「ふわふわ言葉を使うふわふわデー」の実施、「返したくなるあいさつ」を目標とした「先手あいさつ」の実践など、参考になる事例が多くありました。

本校では、生徒会長、副会長が白石中学校に質問をしました。「Pay it forward 活動(恩送り)」を通して良い変化があったという話を聞き、自分たちの取組を振り返り、改善を図るためのよいきっかけとなったようです。



令和6年度1学年福祉体験学習を実施しました

1月17日(金)に、1学年の生徒が福祉体験学習を行いました。宮城県障害者総合体育センター 遠藤 貴紀様、宮城 MAX 伊藤 明伸選手にご来校いただき、車いすバスケットボールについてお話をいただきました。

伊藤選手からは、車いすバスケットとの魅力、車いすバスケットと出合ってからの変化など、ご自身の体験をもとに多くのお話を聞かせていただきました。中3の時に車いすバスケットに出会い、高い所(ゴール)にシュートを決める選手の姿に憧れを抱き、競技を始めたそうです。

後半は、実際に競技用車いすに一人ずつ乗って基本操作を学ぶとともに、伊藤選手と1対7での車いすバスケットを楽しみました。

生徒は、「私たちができて当然なことが、障害を持っている人にとっては難しいことかもしれないので、私たちがそれを理解し、一つでも手助けができたらいいなと思う。」「障害を持っている方だけでなく、困っている方がいたら助けたい。」などと感想を書いていました。

多様性を認め合い、ともに助け合って生きることの大切さを学ぶ貴重な機会となりました。

※この学習は、赤い羽根共同募金を活用した白石市福祉協議会からの助成金を受けて開催いたしました。



1 学年文化芸術鑑賞会

1/23(木)文化庁による舞台芸術等総合支援事業として碧水園での能楽鑑賞・体験を行いました。狂言「柿山伏」では、言葉は難しいながら所作やセリフで会場内に笑いが起こりました。能「土蜘蛛」では細い和紙を束ねて糸に見立てたものを投げる場面があり、その迫力に生徒は驚いていました。代表生徒2名が狂言の体験をさせていただきました。日本の伝統文化に直に触れることができる貴重な機会となりました。



2 学年高校説明会

1/24(金)、2学年高校説明会を行いました。白石高等学校、柴田高等学校、白石工業高等学校、大河原産業高等学校の先生方から、多くの配布資料とともに、高校のカリキュラムについて、各高校の特色、中学校と高等学校の違いや入試制度についてお話しいただきました。生徒は「行ってみたいと思ったが勉強を頑張らないといけないことが分かった」「高校に行きたくなくなった」「学校によって何に力を入れているかが分かれており、自分に合った学校に行きたいと思った」などの感想を書いていました。これからの学習につながる貴重な機会となりました。



2月の主な行事予定

日	曜	予 定	日	曜	予 定
2日	日		13日	木	
3日	月		14日	金	
4日	火		18日	火	
5日	水		19日	水	
8日	土		20日	木	
10日	月		23日	日	
11日	火		24日	月	
12日	水		25日	火	
			27日	木	
			28日	金	

